

なぜか、ふしぎな、うつくしさ。



**MOSAIC
TILE
MUSEUM**
Tajimi

多治見市 モザイクタイルミュージアム



陶彩の径：原料や製品が行き来した笠原鉄道の跡地は、散策路「陶彩の径」として整備されています。

まちとタイル

タイルが活きるのは、「まち」の中で使われてこそ。今も多治見のまちでは、公共建築だけでなく、工場の社屋や一般家庭にも、産地ならではの多種多様なタイルが使われています。



まちとタイルの新しい風景をつくる多治見市モザイクタイルミュージアム。

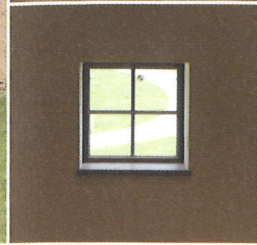
世界が注目する建築家、藤森照信氏が設計・デザインを担当

藤森照信(建築史家 建築家) / Terunobu Fujimori / 1946年長野県生まれ。東京大学大学院博士課程修了。専攻は近代建築、都市計画史。東京大学名誉教授。東京都江戸東京博物館館長。全国各地で近代建築の調査、研究にあたっている。86年、赤瀬川原平や南伸坊らと「路上観察学会」を発足。91年<神長官守矢史料館>で建築家としてデビュー。97年には<赤瀬川原平邸(ニラ・ハウス)>で日本芸術大賞、2001年<熊本県立農業大学校学生寮>で日本建築学会賞を受賞。

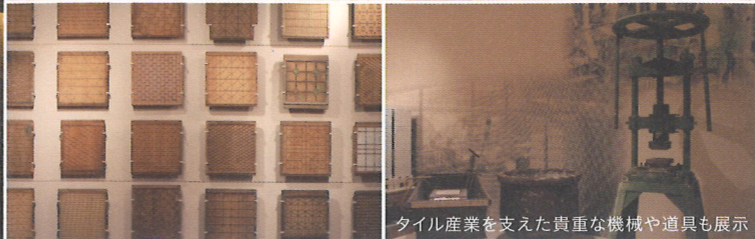
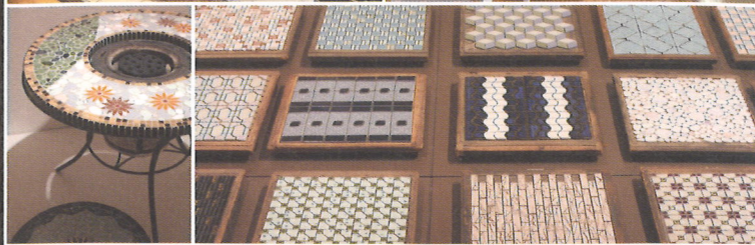




タイルの原料となる粘土の鉱山の鉱山をモチーフとした外観に、点々と埋め込まれたタイルが輝く



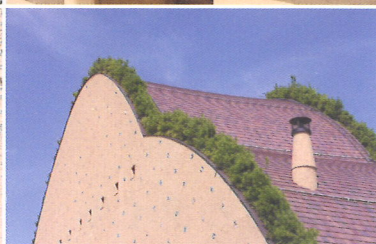
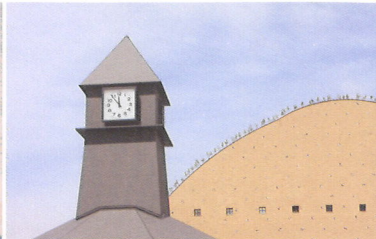
4階へ続く大階段は、まるで登り窯のような巨大な土のトンネル



タイル産業を支えた貴重な機械や道具も展示



外光が差し込む4階には、藤森氏が選んだモザイクタイルのあふれる不思議な世界



小さなモザイクタイルから広がる無限の世界へ

多治見市モザイクタイルミュージアム 開館の経緯

大正時代、旧多治見町あたりで始まったタイル産業は、戦後、笠原町を拠点に隆盛します。1995年頃、笠原町の有志がモザイクタイルの収集活動を開始。少しずつ増え続けたタイル資料は、20年以上の時をかけて町の産業にとって貴重なコレクションへと成長しました。国際的な評価を得る建築家、藤森照信氏が、その意義に共感し、設計依頼を引き受けたのが2011年頃のこと。そこからおよそ5年の歳月をかけ、2016年6月、多治見市モザイクタイルミュージアムが開館しました。これからも、小さなモザイクタイルを集めて大きな絵を描くように、成長するミュージアムを目指します。

1階 受付、体験工房、ミュージアムショップ、公衆トイレ

2階 展示室3

3階 展示室2

4階 展示室1

5階 展示室1

6階 展示室1

7階 展示室1

8階 展示室1

9階 展示室1

10階 展示室1

まずはこちらへ。チケットその他ご案内いたします。

【体験工房】

モザイクタイルを使った工作ができます。

【ミュージアムショップ】

お土産はこちらで。モザイクタイルの詰め放題や、タイル関連のグッズがたくさん。

前からあったトイレが、藤森氏の発想で、屋根・壁をタイル貼りに。

【順路】1階での受付後、大階段を上って4階へ。順番に降りながらご観賞するルートがお勧めです。

4階

【展示室1】(有料)

藤森照信氏セレクトのモザイクタイルの世界。地元の有志が集めてきた様々な製品や絵タイルが室内を覆います。

3階

【展示室2】[ギャラリー](有料)

タイルの製造工程と歴史の展示室。ギャラリーで開催する企画展示に合わせて、展示替えも行います。

2階

【展示室3】

最新のタイル情報がわかる産業振興のフロア。コンシェルジュカウンターにてお気軽にご相談もできます。



【体験工房】の詳細
通常プログラム:
ワンコイン工作
◎予約不要
◎受付9:00~16:00
15名様以上の団体様は
ご予約ご相談ください。



その他、期間限定の
プログラムなど。詳細
はホームページで。





モザイクタイルミュージアム
MOSAIC TILE MUSEUM Tajimi

〒507-0901 多治見市笠原町2082番地の5
TEL 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114
<http://www.mosaictile-museum.jp>

開館時間＝9時～17時(入館は閉館の30分前まで)
休館日＝月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始
観覧料＝[個人]310円、年間パスポート1,020円
(常設) [団体(20名以上)]常設250円

高校生以下は無料(学生証の提示を求める場合があります)

◎療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者手帳をお持ちの方、及び、その付添いの方1名は無料です。

◎企画展の場合は別に定めることがあります。

アクセス＝[公共交通機関]

名古屋から、JR中央本線下り、
多治見・中津川方面行き、多治見駅下車。
多治見駅から東鉄バス(約20分の乗車)、
東草口行き、羽根行きにて、
モザイクタイルミュージアム下車。

[自動車]

多治見ICから約25分。

土岐南多治見ICから約15分。

※駐車場は笠原中央公民館などの合同駐車場です。

駐車スペースに限りがありますので

公共交通機関のご利用をお勧めします。

